

成城大学 2026 年度 全学部統一選抜 (S 方式)

2 月 2 日 : 科目名 外国語 (英語)

■解答例

〈注意事項〉

ここに掲載するのは解答の一例であり、その他に別解がある場合があります。

(I)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
b	e	e	e	d	c	c	c	e	b	a	c

(II)

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
e	e	a	e	c	d	c	e	a	a

(III)

23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
b	e	d	c	e	d	e	a	e	d	c	b	d	c

37	38	39
c	e	b

40	41	42		
a	c	b		

(IV)

43	44	45	46	47	48	49	50
c	a	c	b	d	b	d	c

51	52	53	54
d	b	a,b	a

## ■出題意図

大問〔1〕長文読解問題。アメリカ合衆国の先住民の主権に関する歴史的な文章を読み、下線部の内容を正確に把握できているかを問う正誤問題や、前後の文脈から文意を理解する力を問う問題である。長文を集中して最後まで読み通す力が求められる。

大問〔II〕長文の空所補充問題および下線部の意味を問う問題。空所に入る語句や、下線部と同義の語句を選択させることにより、長文の内容と論点を正確に理解しているか、また使用されている語句の意味を適切に把握しているかを問うものである。

大問〔III〕標準的な英語の語彙や文法の理解力を問う問題。Aは文法の空所補充問題であり、文法的に正しい英語の構造を理解しているかを問う。Bは会話文中の下線部に対応する質問文を選択させる問題であり、Cは文章中の下線部から文法的に誤りのある語句を選択させる問題である。いずれも文意の把握とともに文法および構文の理解を問うものである。

大問〔IV〕段落の空所補充問題。空所に入る語を与えられた選択肢から適切に選び、文全体として文法的に正しい構造を公営できるかをみることにより、段落の内容を的確に把握しているかを問う。また、段落の最後の空所に入る文を問う設問では、段落から得られる情報をもとに、その後続く書き手の考えを論理的に推測する力をみるものである。